

SA・ネット大阪ニュース 第17号

発行 NPO法人シルバーアドバイザー・ネット大阪 <http://sanetohsaka.com/>
 連絡事務所 〒540-0006 大阪市中央区法円坂 1-1-35 大阪市教育会館
 NPO 法人大阪府高齢者大学校内 TEL・FAX 06-6947-8300

◆◆第27回国際交流サロン「英語落語」とマジックの開催◆◆

3月2日午後2時から、大阪市天王寺区上本町「大阪日本語教育センター」にて開催されました。国際交流サロンで「英語落語」としての開催は、今回で第4回目となり継続参加のファンも増え、参加者は、スタッフ・留学生をも含めて総勢60名と大盛況でした。

おふく寄席(英語落語グループ)の皆さまにより、次の落語とマジックが演じられました。

1. 「たぬさゆ：The Raccoon and A Gambler」・・・by 笑人
 2. 「三匹の子豚：Three little pigs」・・・by 出律貢
 3. マジック：Magic Show・・・by チャーリー
- ☆ 仲・入・り ☆
4. 体験高座：Workshop・・・by 笑人
 5. 「動物園：The Zoo」・・・by ぷりん亭めりん



仲入りでは、恒例のお菓子とドリンクで、おふく寄席の皆さまと参加者のしばしの交流会となり、楽しいひと時でした。トリの大役を務めた「ぷりん亭めりん」ちゃんは、今回では小学生時代に比べて見違えるほど成長され、高座っぷりにも貫禄を感じました。



◆◆ 介護福祉事業部 ◆◆

報告者 理事長 三田 進一

介護福祉事業部の活動として、国際障害者交流センター（通称：ビッグ・アイ）（堺市南区茶山台一丁目）バリアフリープラザにおける、介護福祉用具説明員ボランティア活動を行っています。

平成25年度下半期活動実績（平成25年10月～平成26年1月）は下記のとおりです。

月	当番日数	活動人員 (人)	延人員 (人)	備 考
10	11	11	22	イベント会場等に使用のため14日間活動休止
11	10	12	36	イベント会場等に使用のため13日間活動休止
12	18	12	34	年末休日活動休止
1	19	9	19	年始休日活動休止
計	58	44	111	

なお同活動は、委託契約先である「ビッグ・アイ共同機構」との業務委託契約期限満了につき平成26年3月末を以て終了します。

平成23年7月より約3年に亘って、活動の機会を提供して頂いた「ビッグ・アイ共同機構」と、介護福祉用具説明員ボランティアとして活動して頂いた方々（堺SA連協会員）等関係者の皆さんに厚く御礼を申し上げます。

現在は、ビッグ・アイ側の意向で介護福祉用具見本が撤去され、実質的に説明業務は行っていませんが、プラザ内に設置されたPC機器、図書等の管理や館内案内等、ビッグ・アイ運営の一端を担っていただいています。

あと2か月ですが、最後まで従来どおりの真摯な活動を期待しています。



ビッグ・アイ外観



会議室

◆ ◆ 伝承おもちゃづくり府民塾事業部 ◆ ◆

報告者 理事長 三田 進一

◎平成25年度下半期活動実績（単位：人）

実施日（曜日）	イベント名	会場	SA参加者数	来場者数
10月13日（日） ～14日（祝）	四天王寺秋の古本市	四天王寺	延12	120（子100） （障5）
11月17日（日）	ベンチャーワールド	府立生野聴覚 支援学校	6	330（子80） （障60）
11月23日（土） ～24日（日）	共に生きる障害者展	BIG-I	延9	1,936（子100） （障100）
1月20日（日）	PALまつり	ぷらら天満	4	220（子120） （障2）
計	4回	6日	31	2,606（子400） （障167）

（注：（子）来場者中 子どもの人数、（障）来場者中 障がい者の人数）

下半期は回数こそ少なかったですが、内容的には来場者特に障がい者を対象に交流し、予想以上に喜んでもらい充実した活動になりました。

また、BIG-I「共に生きる障がい者展」では堺SA連協と協同して参加し、お互いの技術の向上や、交流に役立ちました。

◎おもちゃ教室実施状況

初級（偶数月 第2火曜日）

実施日	種 目	参加人数（人）
10月8日	コスモス風車	20
12月10日	羽子板	18
2月18日	バルーン	14

中級（奇数月 第3火曜日）

実施日	種 目	参加人数（人）
11月19日	走れトナカイ	25
1月21日	ちょう（超・蝶）びっくり	28
3月18日（予定）	ソフトテープでつくるフラワー	—

平成17年度より隔月開催している「おもちゃ教室」（現中級）は、丸9年を経過しましたが、「初心者にも教室を」との要望で平成23年半ばより始まった教室（現初級）と共に、講師、受講生相俟って熱心に参加され、関係者の努力で中断なく続けられています。

いずれも、地域や出前講座・イベント参加時に役立っているのではないかと考えています。

◆ ◆ おもしろ算数教室事業部 ◆ ◆

報告者 理事 二葉 登代子

《 活動報告 》

1. 出前講座

- ① 11月12日 柏原市 老人福祉センター やすらぎの園 参加：19名
- ② 3月6日 同上 参加：16名)

【感想】多機能な活動ができる施設である。風呂上がりで汗をかきながらやってくる人、囲碁をされていて、落ち着いてくる人等さまざまです。
今回は、パズルへの取り組み意欲が旺盛で、非常に対応しやすかったです。

2. パズル体験

- ① 10月13日 四天王寺 秋の古本市にて 参加 9名
- ② 10月14日 同上 参加 8名

【感想】算数パズルを勧め、子供が興味を持った時に、今までは、「子どもに、少しお付き合いをしましょうか」と、近くに座って一緒に計算したりして共に楽しもうとお付き合いしてくれている保護者が多かったのですが、今回は全くその逆でガッカリしたケースがありました。

3. ブース展示

- ① 1月23日 大阪府庁にて 大阪“勉強ワクワク”フォーラム 参加：93名

【感想】学校及びその支援に関わる方への研修会場でのブース展示を担当しました。そこで、この教室への興味は大きかったようです。アンケートにも「算数教室が子どもの興味を引きそうだった」などの言葉に表れています。

4. 10月14日 サポーター会の開催 参加：8名

- ① 新しいパズル基礎編の検討をしました。また、他の新たなパズルの紹介と、解説がありました。
- ② テキストその1（改訂版）を作製しました。



《 今後に向けて 》

- 1. 活動場所の確保が大切です。

【“勉強ワクワク”フォーラム】

- 2. サポーターとの交流を深めます。
- 3. テキスト（その6）の作製を急ぎたいです。

◆ ◆ 国際交流事業部 ◆ ◆

報告者 理事 古矢 弘道

1. 国際交流事業部運営委員会の開催

運営委員会を原則毎月第4月曜日9時15分~10時まで開催し、国際交流事業部の企画、運営方法、また国際交流サロン開催後の振り返り等を行っております。現在26年度の企画について具体的な検討を開始したところです。

2. 第26回国際交流サロンの開催

11月9日(土)、大阪日本語教育センターでチェコ人女性のスザンカさんをお招きし、「スザンカさんが語る異文化体験」というテーマで講演を行いました。

講師のスザンカさんは神戸大学在学中の学生であり、またラジオ、テレビ等でも活躍されておられ、英語、ドイツ語、日本語、チェコ語の堪能な方です。

学生時代に日本に旅行に来られ、日本の素晴らしさが忘れられず、帰国後1か月足らずで再来日されました。講演の中で、「日本で経験・体験したことは、異文化体験ではありません。日本人と同じ様な感覚で接しています」という言葉が印象的でした。堪能な日本語で母国チェコのお話をされ、また日本人がチェコについて知っている様な話題を参加された皆さんに投げかけたり、簡単なチェコ語の紹介を行ったりして、上手く双方向のコミュニケーションを取りながら参加者を講演の中に引き込んでおられました。



1時間30分強の講演の後で、大阪日本語教育センターの留学生9人の方(ラトビア、ウズベキスタン、イラン、中国、台湾、韓国)にも加わって頂き、それぞれが3つのグループに分かれていろいろな情報交換をしながら、楽しい交流会を



1時間程行いました。中には熱心に留学生の母国についてお話されている参加者もおられ、講師、留学生、参加者や私たち共々非常に楽しい1日を過ごしました。

3. 第27回国際交流サロン

平成26年3月2日(土)、恒例の「おふく寄せ」という英語落語を大阪日本語教育センターで開催致しました。幼稚園の英語の先生をされているカナダ人のデリック(出律貢)さんの落語、チャーリーさんの英語マジック、そしてお馴染みのぷりん亭めりんちゃんの落語などが行われました。(詳しくは1面をご参照ください)

◆ ◆ 企 画 部 ◆ ◆

報告者 副理事長 奥谷 英夫

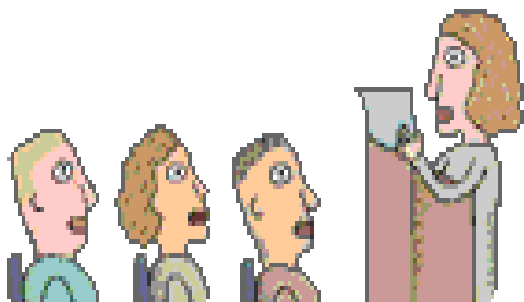
大阪府看護協会所有の施設「GOKAN」の運営について、平成26年度より業務受託を目指して鋭意交渉を続けてまいりましたが、協会の事業方針により当面受託は困難な状況にあり保留することに致しました。引き続き状況改善に努力したいと思います。

現在、新しい企画として、「認知症予防のための講演会と運動プログラムの実施」です。企画の内容は立案中で、具体化すればご案内したいと思っておりますが、現在のところ企画の概要は次の通りです。

企画の概要：人口の高齢化に伴い、介護費用が増大しつづけています。介護が必要になった原因の2番目が認知症です。患者数は日本全国で約460万人と言われております。現在のところは認知症に効果のある薬はありませんが、運動で悪化を遅らせることが可能だと注目されてきました。

その効果を立証すべく、午前中は認知症の予防・早期発見・治療・ケアに関して専門医師の講義を聞き、午後は予防に効果的なレクリエーション運動を体験して頂く予定です。高齢者が元気で長生きする為の実践的な講座にしたいと思います。

ご期待ください。



認知症の患者数は平成24年には462万人を超えました。



運動は認知症予防に効果があります。

「第15回歌声プラザ in 交野」開催に向けて

シルバーアドバイザー・ネット大阪 理事 田中 暁子

私は、2000年3月SA12期国際交流専攻を修了し、「SA北河内地域の会」に所属して活動していた。2005年4月、北河内地区のSA再編成に伴って、現在は地域密着型のボランティアグループ…交野市の「玉手箱」(交野市ボランティア協会では「SA交野」名での活動は不可)所属として活動している。

再編成の際、それ迄一緒に活動していた枚方市の仲間達と立ちあげたのが「PLANET」である。最初は、地域在住の外国人との交流が目的のイベント開催のみであった。第1回目は、「日本文化の紹介」と銘打って、日本茶点前体験・日本の古典文学紹介・書道体験・日本のおもちゃ遊び・手作りおもちゃ体験コーナー・紙芝居の実演等があり、130名以上の参加者があった。

翌年からは、外国人対象のみでない「歌声プラザ」を開催することにした。現代の「歌声喫茶」と言った感じのものである。初めの2回は、伴走者探しに奔走した。第3回からは、「耕善一郎先生」に歌の指導(伴奏)と歌の司会をお願いしている。吹田の「ドリームネット」主催の「歌声」会場で、私立女子高校の先生を退職され伴奏をしておられた耕先生を紹介されたのだった。第4回からは、耕先生の友人で、私立女子高校の先生を早期退職された「大西敏之先生」にも、ピアノの演奏と歌の伴奏とお笑いトークをお願いしている。大西先生は「アマディウス大西」を主宰され、自主公演のオペラの演奏会でも活躍されていて、最近益々お忙しいらしい。

最近の「歌声プラザ」の開催は、3月には、「PLANET&交野発国際親善の輪」主催で、交野市ゆうゆうセンター多目的ホールで開催し、定員は100名で、多い時には90名位の参加者がある。9月には、「PLANET&SA ひらかた主催」で、枚方市南部生涯学習市民センター「ユーカリ」イベントホールで開催している。こちらも定員は100名で、多い時には80名位の参加者がある。どちらも参加費は、一般300円、外国出身者100円、小学生100円である。最近、どちらにも常連客が増え、今後の益々の発展を願いたい。

2014年3月16日(日)開催「第15回歌声プラザ in 交野」では、テーマは「花の歌シリーズ」。主催者選択一約16曲…「チューリップ」等の童謡。「花・野なかの薔薇」等の学校唱歌。外国語で唄う歌「Where Have All the Flowers Gone?」。ポップス…「今、咲き誇る花たちよ」(コブクロ歌)・「この世の花」(島倉千代子歌)・「世界に一つだけの花」(スマップ歌)・「花は咲く」(東日本大震災支援歌)と、リクエスト曲10曲位を考えている。



掛物…SA 交野Hさん作品



「歌声プラザ」風景



両先生と外国出身の2人

平成26年度「年会費」納入のご依頼

平素は、シルバーアドバイザー・ネット大阪に格別のご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

平成26年度(平成26年4月1日～平成27年3月31日)につきまして、継続してご入会いただきたく年会費の納入をお願いいたします。

同封の振込用紙にて、下記宛お振込みいただきますようお願い申し上げます。

記

- ◇正会員 会費年額 3,000円 ◇賛助会員 会費年額 1,000円
◇振込先 ゆうちょ銀行 口座記号番号 00920-0-272384
*振込料は、恐縮ですがご負担をお願いいたします。

—第8期【総会】開催のお知らせ—

第8期総会を下記の要領で、開催いたしますので、予めのご予定をお願いいたします。

- ◆開催日時：平成26年5月31日(土) 13:30～
- ◆場 所：アネックス パル法円坂(大阪市教育会館)3階「多目的ルーム3」
大阪府中央区法円坂1-1-35 TEL:06-6943-5021
- ◆議 案：別途、総会前にお届けいたします。
- ◆講演会：総会の終了後、講演会を開催の予定です。

【連絡先を変更された方へのお願い】

- ①以前のEメールアドレスが変更になった方、新しくEメールをお持ちなられた方、Eメールを使用されなくなった方
- ②FAX番号が変更になった方、以前のFAXを使用されなくなった方

■■連絡いただきました・・・会報とは別に随時新しい企画や各種情報をお送りします。■■

①②の項目について郵便、FAX又はEメールでお送り願います

〒540-0006 大阪府中央区法円坂1-1-35 NPO法人大阪府高齢者大学校内
NPO法人シルバーアドバイザー・ネット大阪 宛 TEL/FAX: 06-6947-8300

Eメール: 2006.09@sanetosaka.jp

【編集後記】

「SA・ネット大阪ニュース」第17号は、各事業部長からの「平成25年度下期」の活動報告と田中理事からの「第15回歌声プラザ in 交野」開催に向けての投稿を頂いた内容で、お届けいたしました。

尚、会員の皆様より本紙への積極的な「投稿」を心からお待ち申し上げます。

次号は6月下旬に発行の予定です。

(広報部: T.N)